

徳武官二郎さんを偲ぶ会



今年2月22日享年 77 歳で逝去されました、徳武官二郎さんの有志による偲ぶ会が5月14日横浜市花咲町のブリーズベイホテルで行われました。

徳武さんは退職後、昨年退任されるまで横浜国土会の事務局長として機関紙「はまかぜ」の定期発行をはじめ、総会、懇親会、暑気払い、新年会、鎌倉散策等様々な企画を打ち出して会の活性化に尽力され、今日の横浜国土会育ての親とも言える貢献をされた方です。

この日の会は横浜国土会メンバー中心にJDC東京圏OB連絡会の協力で開催されました。参加者はこくど会の大谷会長、東京圏OB連絡会の小川会長、横浜国土会の小倉前会長、三浦会長。会社からは工藤相談役、黒崎顧問、朝倉社長、福間東北支店長。また岐阜の瀬木さんや大阪の竹下さん等遠隔地から駆けつけた方も含め 64 名が集まりました。またご遺族からは奥様と娘さんご夫妻が参加されました。

冒頭三浦会長の挨拶の後、この日は少し趣きが異なる横浜国土会の高橋（欽）さんの司会の元、徳武さんの生前を偲び、朝倉社長他ご縁の深かった方々が演壇に立ち、現場時代など昔の様々なエピソードが語られました。中には面白おかしい話もあり、故人の強面（こわもて）の風貌から想像できないほど、多くの人にとって身近で親しい存在だったことが伺い知れました。また会に参加して久しぶりに再会した方も多かったようで会場内は各所で話に花が咲き、予定時間を 30 分オーバーしてお開きとなりました。まさに故人が望まれたであろう賑やかな集いでした。



(文責 荻坂達文)

